

グランディハウスグループ環境方針

グランディハウスグループは、快適で住みやすく安心して暮らせる住まいのご提供を通じて、豊かな社会の実現に貢献することを経営の基本方針の一つとしており、環境問題においても基本方針を定め、社会・経済の発展と地球環境の保全の両立を目指し、グループ一丸となって環境負荷の低減と持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

1. 低炭素社会形成への寄与

木材資源を積極的に活用し、断熱性能を高めた省エネルギー性能の高い住宅の供給や、再生可能エネルギーの利用を推進し、事業活動を通して環境負荷の低減に努めることで、低炭素社会の形成に寄与します。

2. 循環型社会形成への寄与

住まいの企画・開発・設計・施工・アフター・リフォーム・解体などの各段階において、材料等の効率的な使用と廃棄物等の発生抑制、再使用、リサイクルに努め、循環型社会の形成に寄与します。

3. 自然調和型社会の形成寄与

国産木材をはじめ合法木材などの生物多様性や環境に配慮した資材を積極的に使用していくことにより環境との共生に努め、自然調和型社会の形成に寄与します。

4. 環境に関する情報開示と対話の推進

環境に関する必要な情報の開示に努め、お客様や地域・行政などと迅速に対応できるコミュニケーション体制を推進します。

5. 環境保全意識の向上

環境教育、啓発活動などにより、社員の環境保全の知識と理解を高め、環境保全意識の高い人材づくりに努めます

以 上